

必要経費の目安

ご旅行要項

ご旅行代金の他に別途下記の料金がかかります。

※詳細は、参加予約票を受領後、弊社よりお送りする正式申込書及び渡航手続き書類にてご案内申し上げます。

◆空港施設使用料 / 国際観光税 / 海外空港税・燃油特別付加運賃(25,000円) 上記は2025月8月1日現在の金額です。航空券の発券時点でレートは変動いたします。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。

◆渡航手続諸費用 (パスポートを新規取得、更新の方)：パスポート新規申請代 (5年用 11,000円 / 10年用 16,000円 / 各自治体の戸籍謄本・住民票発行手数料や写真代別途要)
このご旅行には韓国入国時に有効期間が3ヶ月以上、且つ余白1ページ以上の旅券 (パスポート) が必要です。

◆お一人部屋追加料金 40,000円 (ホテルは基本2名一室です)
◆海外旅行保険 (6日間、5,680円～11,880円)
◆過手荷物料金：規定の重量、大きさ、個数を超える分についての手荷物運搬料金
◆個人的費用：旅程表に明記されていないものの費用・食事の時の飲み物代・自由行動時の諸費用等
＜その他かかる費用＞
◆ご自宅～発着空港までの交通費
◆旅行中の食事の時の飲み物代
◆日程表に含まれない食事代、その他個人的な出費、クリーニング代など

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。
この旅行は2025年8月1日現在を基準としています。
■旅行契約の解除
参加者が最少催行人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の23日前迄にお知らせします。

旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業第84号 JATA正会員



株式会社 富士国際旅行社

TEL:045-212-2101 FAX:045-212-2201
henshu@fits-tyo.com 担当:山田/西須

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで

〒231-0062神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4
総合旅行業務取扱管理者:西須 輝理

営業時間:月～金曜日 / AM10:00～PM6:00
(休業日:土日・祝日)
ホームページ: <http://www.fits-tyo.com/>

お申込方法

- ①【紙で予約の場合】下記の予約票にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送またはFAXでお送りください。
- ②【ウェブで予約の場合】下記QRコードにアクセスし、予約フォームを送信ください。
確認後、弊社より渡航手続き書類をお送りします。
- ③ 弊社よりお送りする渡航手続き書類に記載の銀行に、**申込金50,000円**(旅行代金内金) をご送金ください。申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込とさせていただきます。
- ④ ツアー実施確定後、弊社よりご連絡いたします。

き・り・と・り

株式会社 富士国際旅行社 宛

参加予約票

第20回 東学農民軍の歴史を訪ねる旅

2025年10月16日(木)発

パスポート ローマ字表記		性別	生年月日	年 月 日 () 歳	お部屋割り希望
氏名		男・女	パスポート	有効旅券 (パスポート) 【有・無】 パスポート番号: 年 月 日 有効期限: 年 月 日	☐ 1人部屋希望 ※別途追加料金がかかります。 ☐ 相部屋希望(2名基準)
住所	(〒 —)				ウェブ仮予約はこちら↓ 
連絡先	【tel】 () — 【fax】 () — 【携帯】 — — 【e-mail】				



日韓市民が共に旅をし 東アジアの平和と共生の道を開く

第20回 東学農民軍の歴史を訪ねる旅

旅行期間

2025年
10月16日(木)～10月21日(火) 6日間

旅行代金

264,000円

※費用の他に航空便費用に付随する海外空港税・航空保険料等・成田空港施設使用料・保安料約25,000円がかかります。発券時のレートにより変動いたします。

定 員

30名様 (最低実施人員15名)

申込締切

9月19日(金)

添 乗 員

成田空港から同行します

旅のポイント

東学農民軍の足跡をたどり、
泰安・全州・井邑・羅州を訪問します

泰安と羅州で地元の方々と
日韓市民交流会をおこないます

韓国の台所、全羅南道の食も
お楽しみください♪

朴孟洙(パク・メンス)先生 同行

朴孟洙(パク・メンス)先生

圓光大学校前総長。長年東学農民革命に関する歴史研究に取り組み、日韓東学紀行のはじまりからご尽力いただいています。



旅行企画・実施

Peace Green Humanity
(株)富士国際旅行社

〒231-0062
神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4

2025年 東学農民軍の歴史を訪ねる旅 旅程表

日 付	都 市	交通機関	行程・宿泊地・食事(朝・昼・夕)
① 10/16 (木)	成 田 発 ソ ウ ル 着	航 空 機 専 用 車	各地空港からご出発(成田 7:30 集合予定) 空路 ✈ 韓国へ 空港で合流後、ソウル市内へ * 国立大韓民国臨時政府記念館 宿泊ホテルにチェックイン 夕食交流会 ソ ウ ル 泊 朝 × 昼機 夕○
② 10/17 (金)	ソ ウ ル 発 泰 安 着	専 用 車	午前:景福宮など見学 * 月峰山 * 白石浦 * 内島 * 勝戦谷戦闘地 ★ 泰安にて日韓市民交流会 公 州 泊 朝○ 昼○ 夕○
③ 10/18 (土)	泰 公 安 州 全 州	専 用 車	* 泰安東学農民革命記念館 * 泰安農民軍処刑地 * 公州牛禁峠戦跡地 など 陸路、全州へ 全 州 泊 朝○ 昼○ 夕○
④ 10/19 (日)	全 州 発 着 井 邑 発 着 井 羅 州	専 用 車	陸路、井邑へ * 東学革命謀議塔 * 無名東学農民軍慰霊塔 * 全瑋準古宅 * 黄土峴戦蹟地 * 東学農民革命記念館 など 陸路、羅州へ 羅 州 泊 朝○ 昼○ 夕機
⑤ 10/20 (月)	羅 州	専 用 車	終日:羅州市内見学 * 布施辰治弁護士顕彰の碑 * 後備歩兵第19大隊駐屯地(錦城館) * 羅州邑城(西門) * 羅州小学校(農民軍処刑地) * 東学農民軍犠牲者を悼む謝罪の碑 羅 州 泊 朝○ 昼○ 夕○
⑥ 10/21 (火)	羅 州 発 着 ソ ウ ル 成 田 着	専 用 車 航 空 機	午前:ソウルへ 午後:出発時間にあわせ空港へ 【 旅程表中の箇所のマーク 】 食事 ○=食事付き、×=自由食 機=機内食 空路 ✈ 各地空港へ 到着後、解散(成田19:30着予定) 朝○ 昼○ 夕機

●利用航空会社:大韓航空/アジアナ航空 ●宿泊予定ホテル(基本2名1室):ソウル=ラマダ東大門ホテル、羅州=羅州シティホテル、公州=公州INKホテル、全州=ベストウェスタンプラス全州ホテル または同等クラスホテル

訪 問 地 の 気 候 と 服 装

10月の韓国は降水量が少なく、晴れの日が多い傾向にあります。10月上旬の日中は、長袖のシャツやカーディガンで過ごすことができ、日差しが強く活発に動く場合は半袖でもよいでしょう。朝晩は10℃台前半にまで冷え込む日も多くなるため、トレーナーやセーターなど厚手の服装を用意しておくのが無難です。

10月の平均気温

韓国	最高:21℃ / 最低: 10℃
東京	最高:22℃ / 最低: 15℃



東学農民革命とは...

朝鮮の支配をめぐって日清戦争(1894～95年) がおこりました。この戦争で日本は清国(中国)に勝ち、やがて朝鮮を植民地にするのに重要な一歩を進めました。ソウルの王宮占領から始まったこの日清戦争中には、当然のことながら、朝鮮では広範な抗日闘争がまきおこりました。東学農民軍を主力とするたたかいです。これは近代の日本が後々、アジアの各地で直面することになる大衆的な抗日民族運動の最初のものでした。日本の歴史教科書はほとんど、この東学農民軍の抗日運動について書いておらず、「東学党の乱」など誤った記述も多々見られます。韓国では、1980年代の民主化闘争を経て、2004年に「東学農民軍の名誉回復に関する特別法」が成立しています。

● 東学農民革命記念館

1894年に反腐败・反封建・反外国勢力を唱え蜂起した全瑋準(チョン・ボンジュン)、金開南(キム・ゲナム)、孫華仲(ソン・ファチュン)ら数多くの無名の東学農民軍が全州監営から派遣された官軍を破った初めての戦勝地で、以降、古阜(コブ)民乱が東学農民革命へと発展していく上で決定的な役割を果たした地に、東学農民軍に参加した人々を追悼しこれを記念する施設として作られた記念館です。

● 無名東学農民軍慰霊塔

東学革命の発祥地にある無名東学農民軍慰霊塔は、東学革命100周年になる1994年9月11日に建立されました。中央の主塔には倒れた同僚を抱き起こし、竹やりを持って叫ぶ農民軍の姿が刻まれています。周辺の補助塔には武器として使われた竹やりや鎌などの農機具と、名前も残らなかった多くの農民軍の顔が彫られています。

● 東学農民軍犠牲者を悼む謝罪の碑

羅州は、1894年東学農民革命当時、韓国安民の旗幟の下に蜂起した東学農民軍が全国的に最も多く殉国した地です。中でも1894年12月10日(陽暦1895年1月5日)に日本軍後備歩兵第19大隊が羅州城に入城して以来、全羅道西南海岸一帯で最後の抵抗を続けた東学農民軍は、近代的小銃と戦術で武装した日本軍の「全員殺戮作戦」によって凄絶な犠牲となりました。また各地から押送されてきた東学農民軍指導者数百名は羅州招討営、今の羅州初等学校の場所で殉国しました。羅州で犠牲となった東学農民軍の犠牲者を追悼するため、日韓市民が協力して建てた謝罪碑が昨年10月30日に完成し、除幕式を行いました。今年は建立1周年となります。

● 羅州錦城館

羅州の人々の抗日精神を代表する場所として、壬辰倭乱(文禄の役)の時には義兵将キム・チョンイルがここで義兵を集めて出兵式を行い、閔妃が殺害された時には殯所が設けられて抗日精神を高潮させました。1894年、後備第19大隊が東学農民軍を鎮圧しながら南下、再集結した場所でもあります。

● 牛禁峠戦闘地

1894年東学農民軍が官軍と日本軍の連合軍を相手に最後の激戦を上げた場所。3万人近い東学農民軍が日本軍の新型小銃に屈し2週間におよぶ 50 回の戦闘の末、ついに敗退しました。生存者は500名ほどであったと言われています。

参考文献のご案内

『日本と韓国・朝鮮の歴史』
中塚明=著(高文研)
2002年に出版された旧版が最近の日韓関係を踏まえ新たに増補・改訂版として出版されました。
2006年から続いている日韓市民東学紀行を継続する意義について、今一度考えさせられる必読書です。
その他にも...
●『日本人の明治観をただす』
中塚明=著(高文研)
●『東学農民戦争と日本 もう一つの日清戦争』中塚明・井上勝生・朴孟洙=著(高文研)